

- 問1 ノルウェーなどの高緯度地域で見られる、かつて陸地を覆っていた氷河の侵食作用によって削られた谷に、海水が入り込んでできた複雑で細長い湾や入り江のことを何と呼びますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. カルスト地形                      2. フィヨルド                      3. リアス海岸                      4. ラグーン
- 
- 問2 イタリア周辺の農業地域では、夏に降水量が非常に少なくなる気候条件を背景に、オリーブなどの栽培が盛んに行われています。このように、この地域で特定の樹木作物の栽培が選択されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 夏の強い日差しと乾燥に耐えられるよう、水分の蒸発を防ぐ性質を持った作物が適しているため。                      2. 年間を通じて雨が多く、排水の良い斜面を利用して果樹を栽培することが効率的であるため。                      3. 大規模な灌漑設備を整えることで、夏でも大量の水を必要とする熱帯性の果物を生産するため。                      4. 冬の厳しい寒さと積雪から作物を守るために、背の高い樹木の形状が管理に有利であるため。
- 
- 問3 ヨーロッパでは、1人当たりの国民総所得（GNI）が高い西欧・北欧の国々と、相対的に低い東欧や北アフリカの国々との間で、人口の移動が活発に行われています。このような人口移動が起こる背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 賃金水準が高く雇用機会が豊富な地域を求めて、東欧などから西欧・北欧へ外国人労働者が移動している。                      2. 西欧の先進国が労働力過剰となったため、仕事を求めて東欧やアフリカへ労働者が移動している。                      3. 経済格差を解消するために、所得の高い北欧の労働者が賃金の低い地域へ積極的に移住している。                      4. 国民総所得の差に関わらず、主に政治的な混乱を避けることだけを目的に人口移動が起きている。
- 
- 問4 ヨーロッパの言語は、その成り立ちや歴史的背景からいくつかのグループに分類されます。イタリア語、スペイン語、ポルトガル語と同じグループに属し、古代ローマの公用語であったラテン語を起源とする言語として適切なものを、次の中から選びなさい。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. ロシア語                      2. ドイツ語                      3. 英語                      4. フランス語
- 
- 問5 ロシアの貿易構造について述べた文として、統計上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。なお、ロシアの貿易総額に占める割合は、輸出が約61%、輸入が約39%である資料に基づき判断してください。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 資源大国であるため、輸出の割合が輸入に比べて高く、貿易黒字の状態にある。                      2. インドと同様の貿易構造を持ち、常に輸入額が輸出額を上回っている。                      3. 輸出と輸入の割合がほぼ等しく、貿易均衡の状態を保っている。                      4. 工業製品の輸入が輸出を大幅に上回っているため、貿易赤字の状態にある。
- 
- 問6 欧米諸国の経済指標をまとめた資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり226人と比較的高く、1人あたりGDPは約4万8千ドルで、輸出品目の第1位が機械類となっている国があります。この特徴に当てはまる国として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. フランス                      2. カナダ                      3. アメリカ合衆国                      4. ドイツ
- 
- 問7 ヨーロッパの主要な都市であるローマとパリの気候の特徴について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. ローマは暖流の影響で夏に降水量が多くなる西岸海洋性気候に属し、パリはナポレオンを記念したエトワール凱旋門がある地中海性気候の地域に位置する。                      2. イタリアのローマでは夏に極端に雨が少なくなる地中海性気候が見られ、エトワール凱旋門があるフランスのパリは、季節風の影響で冬に乾燥する温暖湿潤気候に属する。                      3. 地中海沿岸のローマは年間を通じて雨が多い西岸海洋性気候であり、北方のパリは夏が高温で乾燥する地中海性気候に分類される。                      4. ローマは夏に乾燥する地中海性気候に属し、コロッセオなどの古代遺跡が残る一方で、パリは暖流や偏西風の影響で年間の降水量が安定した西岸海洋性気候に属する。
- 
- 問8 EU（欧州連合）では、2000年代以降に東欧諸国が相次いで加盟したことにより、加盟国間での経済状況の違いが大きな課題となっています。各国の経済水準を比較する際に指標として用いられる、国民1人あたりの生産額を示す統計数値を何と言いますか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 一人当たりの国内総生産（GDP）                      2. 消費者物価指数                      3. 国民総所得（GNI）                      4. 実質経済成長率
- 
- 問9 欧州連合（EU）が加盟国間の関税を撤廃し、域外からの輸入品に対しては共通の関税を課す仕組みを整えている最大の目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 域外の国々との貿易を優先し、ヨーロッパ全体の物価を上昇させるため                      2. 加盟国独自の産業を守るために、各国が自由に輸出入の制限を行えるようにするため                      3. 域内での商品の移動を自由にして、加盟国全体の経済活動を活性化させるため                      4. 域内のすべての国で農作物の生産コストを等しくし、食料自給率を100%にするため
- 
- 問10 2023年のフランスにおける輸出品目の内訳をみると、機械類が約19パーセントと最も多く、次いで自動車、医薬品、航空機などがそれぞれ約6パーセントから9パーセントを占めています。このような統計から読み取れるフランスの輸出産業の特徴として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 機械類や航空機、医薬品などの工業製品が輸出の大部分を担っている                      2. 衣類や靴などの軽工業製品が輸出額の約8割を占めている                      3. 小麦やワインなどの農産物が輸出額の過半数を占めている                      4. 鉄鉱石や石炭などの鉱脈資源が主要な輸出品目となっている
- 
- 問11 ロンドンが高緯度に位置しながらも、冬季の気温が比較的温暖であるという特徴があります。12月から3月にかけての平均気温が5.7度から8.0度の範囲にあり、氷点下を記録する札幌や、1.0度から5.9度の範囲にあるニューヨークよりも高い数値を示す要因として正しい説明はどれですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 赤道付近から流れてくる寒流の影響を強く受け、湿った季節風が大陸から吹き込むため。                      2. 標高が低く平坦な地形が多いため、夏に蓄えられた地熱が偏西風によって冬季まで維持されるため。                      3. 高緯度を流れる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹くことで温かい空気が運ばれるため。                      4. 北大西洋海流という暖流の影響は受けるが、冬には大陸からの乾燥した季節風が気温を押し上げるため。
- 
- 問12 ヨーロッパ中部に位置し、科学や歴史において日本と深い関わりを持つドイツについて述べた文として、正しいものはどれか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 明治時代の日本が最も手本とした国であり、特に医学の分野ではイギリスではなくこの国へ多くの留学生が派遣された。                      2. 第二次世界大戦後、資本主義の西側と社会主義の東側に分断されていたが、冷戦の終結とともに1990年に再統一された。                      3. 人類の祖先であるネアンデルタール人の化石が発見された国であり、その遺伝子解析の結果、再統一の機運が高まった。                      4. 1990年にベルリンの壁が撤去された際、フランスやアメリカの領土の一部を併合することで、現在の国境線が確定した。